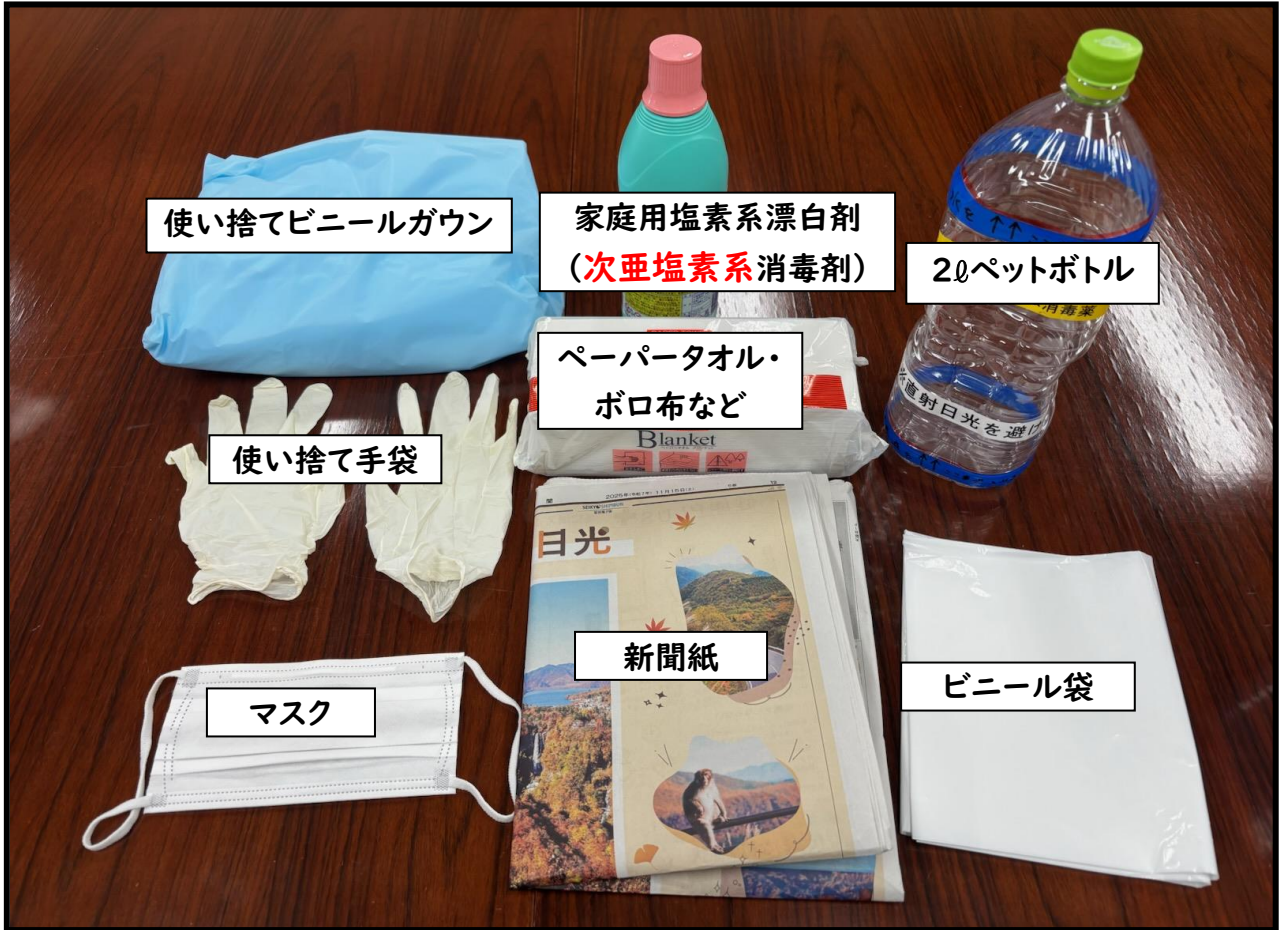


最初が肝心！ 感染性胃腸炎対応

～初期対応で封じ込める～

吐物処理・消毒セットの例



処理前にこうしておくとお便利

★素早く消毒液を作るために

あらかじめペットボトルに水量の目盛りや家庭用塩素系漂白剤をキャップ何杯入れるかを書いておく

※吐物処理の場合

水 2ℓに家庭用塩素系漂白剤 40cc (キャップ 2 杯弱)

*キャップ 1 杯が 25ccの場合

★消毒液は作り置きしない!

消毒液は作成してから 1 日で効果がなくなります

★マスク・手袋・使い捨てビニールガウンを正しく着用し、処理開始!!

- ・まず換気!!
- ・周囲の人を遠ざけて!!





第1処理 (吐物のふき取り)



第2処理 (消毒)

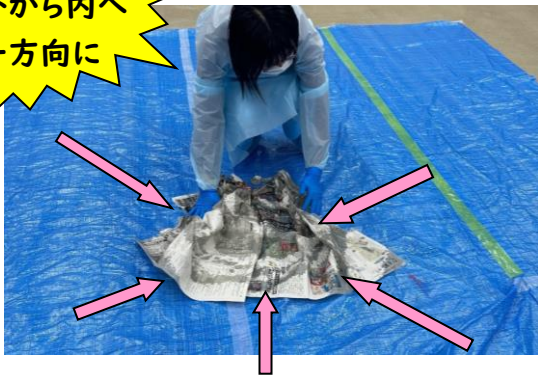


ウイルスが
空中に浮遊
しないように

吐物を新聞紙で覆う
(半径 2m程度)



外から内へ
一方向に



拭き取った吐物の
周囲にペーパー
タオル等を敷く

消毒液を中心から外
に向かって振りかけ、
全面に浸透させる。
10分間置く



外から内へ
一方向に



消毒後、水拭きする
場合も同様に行う

ポイント

2人体制で1人が消毒液
やペーパータオル等を処理
をする人に渡してあげると
手際よく行えます

★ 必ず換気!!

★ マスクは鼻・口・顎をしっかりと覆いフィットさせる

★ 吐物を乾燥させないように素早く処理

→乾燥するとノロウイルスは空気中に浮遊します



しっかり
フィット!





消毒が終わったら(後片付け)



手袋・ガウン・マスクの順に外し、中おもてにしてまとめてビニール袋の中へ

消毒液を中に振りかけ、しっかりと縛り、密閉。袋を二重にし、廃棄する(ウイルスが漏れないように)

靴の裏を消毒液に浸したペーパータオル等で拭き取って完了!!

終了後は必ず手洗い

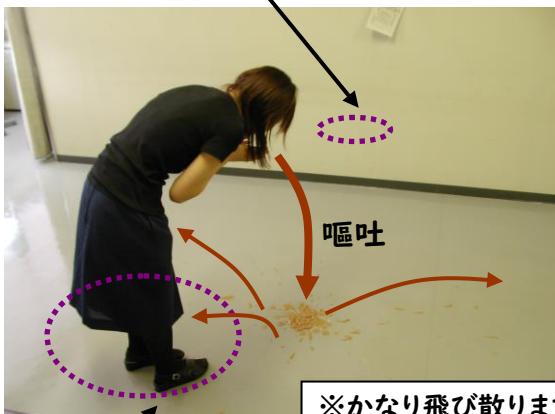
終了後は、念のため 着替える

- ※ 嘔吐物や便で汚染された衣類は汚物を取り除いてから、消毒液に浸し、10分後に洗い流す
- * 消毒液の希釈方法: 水 5ℓに家庭用塩素系漂白剤 100cc (キャップ 4 杯)
- ※ 衣類用漂白剤は消毒効果がありません

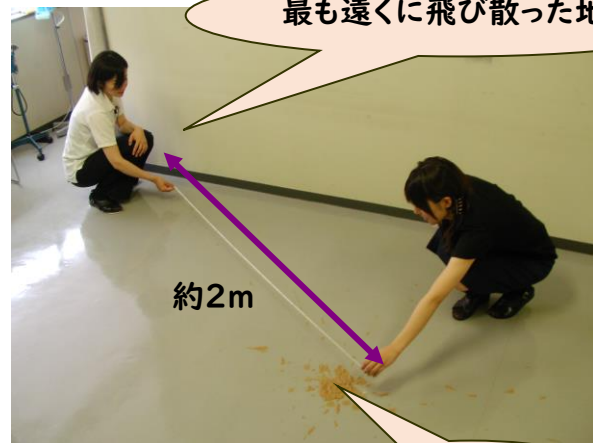
注意!!こんなに飛び散ってますよ...

約1メートルの高さから嘔吐すると飛び散るのは... 半径約 **2**メートル
よくよく見ると色々なところに飛び散っています...

壁・机の脚(そばに机がある場合)



靴・ズボンの裾



最も遠くに飛び散った地点

約2m

吐物の中心

ここはしっかり消毒!

※ドアノブ等の消毒・・・消毒液の希釈方法は、水5ℓに家庭用塩素系漂白剤20cc(キャップ1杯弱)

- 便座・ふた
- 洗浄ボタンやレバー
- 床
- ドアノブ・ドアの端



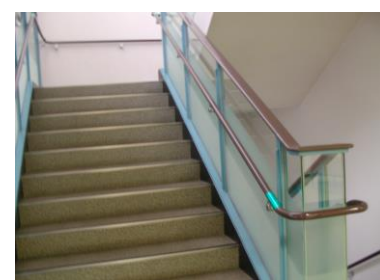
●電気のスイッチ



●蛇口



●手すり



※次亜塩素系消毒剤は金属を錆びさせる性質があります。金属に使用した際は、後で水拭きしましょう

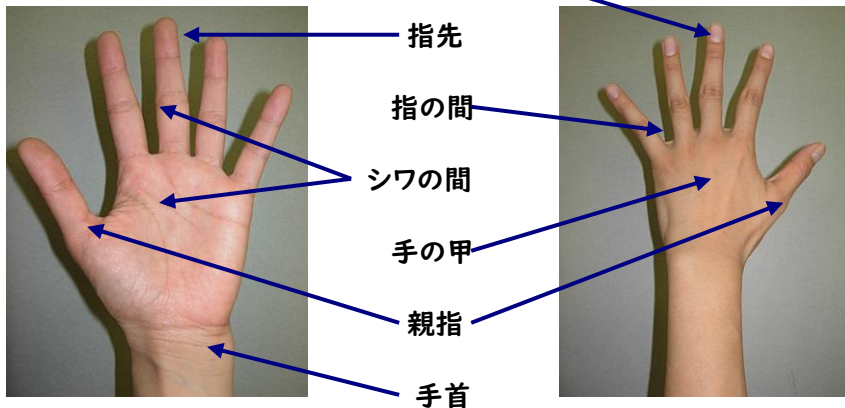
基本は手洗い しっかりと!

予防には、手洗いの徹底が欠かせません!! 洗い残しはないですか?

※まずは流水で汚れをおとし、その後石鹼をよく泡立てて30秒洗いましょう

※2度洗いが効果的です(10秒洗いを2回でも効果大!!)

洗い残しの多い部分



ここにも
注意!!

- 物品の共有は避ける!!
- 共有せざる得ないものは、接触する部分をしっかりと消毒する!!

タオルは
共有しない

蛇口は
しっかり
消毒

固形石鹼は
液体石鹼に
かえる

